

章	該当の条項	市民自治推進委員ご意見	回答部局	回答
5	第14条（協働のまちづくりにおける市の役割） 市は、自ら公共的サービスを提供する役割を担うだけでなく、適切な公共的サービス水準の設定及び市民の活動の支援を通じて、市民による公共的サービスの提供が適正に行われることを保障するよう努める。 2 市は、必要に応じて、市民の間の調整を行う役割を担う。	・指定管理者制度の活用した取り組みにおいて、客観的な評価の結果、課題や問題点はありませんでしょうか？	商工観光課	(高山竹林園)アンケートの結果,満足度は高いが、利用者の増加について更なる取り組みが必要と考えている。 （テレワーク＆インキュベーションセンターイコマド）アンケートの結果、満足度は高いが、さらなる認知度向上と月額会員の増加について取り組みが必要である。
			福祉政策課	コロナ禍や物価高騰など難しい運営を強いられているが、法人の経営努力により適切なサービス提供がなされている。RAKU-RAKUはうすやデイサービスセンターなど今後の運営については検討が必要と考えている。
			地域医療課	病院事業は専門的な知見が必要な事業であることから指定管理者制度を活用したことにより、民間の経営ノウハウが十分発揮されている病院運営が出来ていると認識しています。 また、医師会等医療関係者、自治会代表及び公募市民が参画する生駒市立病院管理運営協議会において、毎年度の事業計画の策定、中間報告、事業報告を行っており、病院事業に市民等の意見を反映する仕組みを構築しています。 生駒市立病院管理運営協議会での議論において、指定管理者制度による課題や問題点が指摘されたことはございません。
			スポーツ振興課	裏面に記載
		・エコ・ネットいこまは現在何名くらいで活動されているのか？（実際に活動に参加されている方）そのうち、市民・事業者・の割合はどのくらいか？市民団体になったということですが、行政の予算などもなくなったのか？	SDGs推進課	エコネットいこまの会員については以下です。（2023年度会員） 正会員数：28（うち個人は18名、団体は3、事業者は7） 賛助会員数：18（うち個人は10名、団体は3、事業者は5） 上記の合計46の会員のうち、生駒市所在の会員は約85％です。 また、エコネットいこまに対して行政の予算はありませんが、エコネットいこまの実施するイベントの広報支援を行っています。
		・人材形成発掘のための生涯学習etcの社会教育資源の見直しを図ること。	市民活動推進センター	個人ボランティア登録制度や、市民活動創発プラットフォーム「ＢＡＳＥ生駒」事業を活用し、市民活動の伴走支援を通じて、新しい人材を発掘し繋げていく。
		・重層的支援体制整備を進めていく中で関係機関や住民の役割分担が明確になると書いてあるが、現段階で住民の役割がどうなっているかを具体的にお聞きたい。	福祉政策課	市民活動や地域での見守りなどのインフォーマルサービスによる身近な支援を行う担い手としての役割を想定しています。
		・民間企業のノウハウが生かされていないのは、施設の老朽化だけが原因なのか。	みどり公園課	現施設は供用開始後３０年以上が経過しているため、新たな活用方法や時勢のニーズにあった公園づくりや将来のあり方や運営手法、施設の更新などについて検討を進め、民間企業等のノウハウを活用しながら持続可能な公園運営を行っていきたいと考えています。
		・スクールボランティアは、地域学校協働活動本部のメンバーを含むのか。ボランティア登録者がH30年12月で1557人だったが、大幅に減った理由は。	教育総務課	・スクールボランティアの登録者数には、地域学校協働本部の活動の一つとして実施の、見守り活動や花壇の手入れ等の環境整備に従事しているメンバーも含まれている。 ・スクールボランティアの主な登録者は保護者である。H30年からR5年の間で、児童生徒園児数は約1080名の減となっていることから、登録者数もそれに伴い減少したと考える。また、見守り活動は高齢者の従事が多く、高齢化に伴い活動をリタイアした方が増えていることにより減少傾向であることも一因となっている。
		・ボランティアに頼って成り立っている取り組みにおいても、随時行政として取り組むべき対象かどうかの見直しは必要ではないかと思います。	市民活動推進センター	登録団体や個人登録ボランティアの活動状況を把握しつつ、困りごとに対して伴走支援を行ったり、生活の根幹を支える支援等については、関係各課と協議しながら行政としての関わり方について検討を行っている。
		・市民ボランティアやNPOとの対応において、行政が提示できるpartner businessのメニューリストを作成することが必要です。	市民活動推進センター	企業等の助成金情報をメールで発信したり、講座を実施する他、個人登録ボランティアとのマッチングなど行っているが、リスト化されていないため,今後作成を検討したい。
		・多くの活動を協働で実施されていますが、人員開発や組織運営など、課題や問題点はありませんでしょうか？	図書館	あらゆる世代にボランティア活動を通じて、一緒に図書館を理解し盛り上げていただきたいと思っているが、ボランティアも高齢化が進んでいる。もっと若い世代にも興味をもってもらえるよう努めたい。
		・新しい文科省方針に従い地域でスポーツ文化の指導者を供給することが可能となるシステムの展望を示すこと。	スポーツ振興課	現在、本市では、国が進める学校部活動の地域移行を見据え、子どもたちが将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保するため「新たな地域クラブ活動推進協議会」を設置し事業を進めています。 指導者の確保をはじめ、部活動の地域移行に伴う様々な取り組みについては、この協議会で検討を行っていく予定です。 なお、スポーツ振興課では、スポーツリーダーバンク登録紹介制度を設けており、また、奈良県の方でも指導者の登録制度を検討されていると聞いていますので、指導者確保については、そういった制度の活用を検討するとともに、協議会の構成団体である市スポーツ協会や市内総合型地域スポーツクラブ、市スポーツ施設指定管理者、吹奏楽関係団体の方々とも協議や検討を行ってまいります。
		・高齢者は運転免許証を返納する人が増えスポーツ事業に参加できなくなっています。大会等の会場へコミュニティバスの運行は考えられないでしょうか。	スポーツ振興課	申し訳ありませんが、現時点ではスポーツ施設などを経由や巡回するコミュニティバスの運行は考えておりません。 しかしながら、本市でも高齢化が進む中、今後はそういった施策の検討も必要であると認識はしています。
		・世代間で楽しめる軽スポーツ（ニュースポーツ）を、校区又は３～４地区にエリアを分けて開催はどうでしょうか。	スポーツ振興課	ご提案ありがとうございます。 軽スポーツは継続的な活動として進めていただくことが何よりだと思っていますので、持続可能な取り組みとしていただくために、普段から地域での活動に取り入れていただければと考えています。 スポーツ振興課では、自治連合会の各地区の小学校区単位以上で実施されるスポーツ活動に対して補助金を支出していますので、そういった補助金などをご活用いただき、軽スポーツ活動を地域で持続可能なものとして進めていただきたいと思います。 また、本課では、障がい(児)者を対象とした体育館の開放事業や、市民の皆様に気軽にご参加いただける「いこまスポーツの日」などの中でも軽スポーツの普及啓発を行っており、世代を超えて誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境としていきたいと考えています。

5	第15条（市長の責務） 市長は、市の代表者として市民の福祉の増進を目指し、市民の負託に応えるよう、市の事務を管理し、公正かつ誠実にこれを執行しなければならない。 2 市長は、事務の執行に当たっては、市民及び議会への説明責任を果たすとともに、この条例の趣旨に基づき、市政運営を通じて自治の実現、市民主体のまちづくりの推進に努めなければならない。 3 市長は、前項の責務を果たすため、職員を適切に指揮監督し、人材育成に努めなければならない。	・市長が役職者以外の職員の話聞く機会は。	秘書課	役職を問わず希望者を募り、不定期でランチミーティングを実施している。
---	--	---------------------------------	----------------	---

【指定管理者制度を活用した取り組みについて、客観的な評価の結果、課題や問題点はありませんでしょうか】スポーツ振興課回答

●スポーツ施設

〔市内7体育施設〕指定管理者：(一財)生駒市スポーツ協会

市内最大のスポーツ団体である市スポーツ協会が市内9カ所のスポーツ施設の内、7カ所の指定管理者として、地元スポーツ協会ならではの利用者目線に立った管理運営を行っていただいています。

また、自主事業などでは地元スポーツ協会の特性を活かし、地域住民が気軽にスポーツに親しめる取り組みとして総合型地域スポーツクラブ「いこ増ッスルクラブ」の運営や、世界最高峰のサッカークラブ「FCバルセロナ」のサッカーアカデミーの実施、障がい(児)者も一緒に楽しめるユニバーサルスポーツ教室、その他では協会加盟団体の協力も得ながら学校部活動の地域移行の実施主体としても活躍いただいています。

その中で課題としては、地元スポーツ協会による管理運営のため、指定管理料が低廉に抑えられているため、次期指定管理者募集の際に他の民間団体の参入が困難ではないかと懸念しています。

なお、当該指定管理者につきましては、地元雇用を積極的に行っていることも、本市の発展に大きく貢献いただいていると感じています。

〔TAC井出山スポーツパーク〕指定管理者：(株)東京アスレティッククラブ

当該施設は、コロナ禍以前は、指定管理料を支払わない独立採算で管理運営をしていただいております、民間企業のノウハウを最大限に活かした運営を行っていただいております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で、当該施設全体の維持管理費の主な収入源である井出山屋内温水プールTACきらめきの会費等収入が減少し、体育館・グラウンド・テニスコートの体育施設部分の維持管理費の捻出が困難となり、コロナ禍以降は当該施設をご利用いただく方に安全で安心して利用いただける最低限の維持管理費を指定管理者に対し支出していることが大きな課題と捉えています。

その他につきましては、小学生の水泳競技大会や障がい(児)者のプール開放事業、学校部活動の地域移行に伴う実施主体としての運営など、市のスポーツ施策にも大きく貢献いただくとともに、多世代を対象とした地域住民が参加しやすい様々な自主事業の展開も行っており、当該施設の管理運営につきましては高く評価をしています。

〔山麓公園テニスコート〕指定管理者：モンベル・あおはに共同体

山麓公園全体の指定管理業務の中にテニスコートの管理運営も含まれているため、運営面、経費面ともに大きな課題や問題点はありませんが、管理事務所とテニスコートが離れているため、テニスコート利用者に若干ご迷惑をかけている部分が唯一の課題であると考えています。

●生涯学習施設

〔市内6生涯学習施設〕指定管理者：よしもと・南海共同事業体

現在は、窓口業務、ホールなどの舞台や音響・照明業務、設備保守関係業務などを3つの組織が共同体となり指定管理業務を行っていただいています。

それぞれの業務を専門分野の組織が担当していることで、スムーズな管理運営となっていると感じています。

問題が発生した場合に即時に対応を求められる事項については速やかに市へ連絡がありますが、そうでない場合の報告等に時間を要する場合もあり、分野によっては対応策についての提案も少ないと感じています。

なお、自主事業では、よしもとならではのメニューの豊富さが見られますが、少し分野が偏っているようにも感じられ、新たな施設利用者の獲得には繋がっていないように思われます。

よしもと所属タレントを起用した自主事業が多くみられるため、次期指定管理者募集時に他団体が応募を敬遠するのではないかと憂慮しています。

〔やまびこホール〕指定管理者：やまびこホール管理組合

令和6年3月末をもって施設を廃止するため割愛します。